



水道管の修理は指定工事店へ

ご家庭の水道管の修理は、その材質や構造が水質に影響を与えるとともに、市民のみなさんの健康に影響を与える可能性がある工事です。

そのため、水道局では水道法で定められた専門的な知識・技能を持っている技術者がいる工事業者を、佐世保市内で水道管の工事を行うことができる工事店として指定しています。（「佐世保市指定給水装置工事事業者」（略称：指定工事店）と言います。）

水道管を修理される際は、指定工事店にご依頼をお願いします。

なお、指定工事店は佐世保市水道局のホームページに掲載していますが、詳しくはおたずねください。



お問い合わせは▶ 水道維持課へ



また、漏水の修理をした場合、修繕完了後90日以内に水道局へ「修繕報告書」を提出していただくことにより、漏水した分の水道料金の減免を受けられる制度があります。詳しくはおたずねください。

なお、指定工事店ではない業者さんや個人で漏水を修繕された場合は、減免制度が適用されませんのでご注意ください。

お問い合わせは▶ 営業課へ



いざという時のために水の備えを

災害が発生すると、水道水が濁ったり断水したりすることがあります。人間が生きていくためには、一人1日3リットルの飲み水が必要といわれています。

いざという時に備えて、各ご家庭で最低3日分の飲み水を確保しておきましょう。



災害発生から時間が経過するにつれて、多くの生活用水が必要になってきます。

その際、お風呂の残り湯やお風呂に水を張っていれば、水洗トイレの流し水など、いざというとき大変役に立ちます。

また、蛇口から濁り水が出ることがありますが、これもすぐに捨てないで汲み置きしておけば、雑用水として使用できます。



(例)4人家族の場合
4人×3L×3日分=36L



4



お問い合わせは▶ 水道維持課へ

水道局だより



今年1月の寒波災害時の給水所の様子



水道管の冬支度をお願いします！

- 1 配水管から宅地内に引き込まれた水道管は、お客様の財産です！
- 2 水道管を凍結させないためには
- 3 水道管が凍結したら
- 4 水道管の修理は指定工事店へ
- 5 いざという時のために水の備えを



お問い合わせは▶ 佐世保市水道局 ☎0956-24-1151（代表） 各担当課へ

水道局URL▶ <http://www.city.sasebo.lg.jp/suidokyoku/index.html> 佐世保市水道局

検索



水道管の冬支度をお願いします！

佐世保市は、平成28年1月23日(土)から25日(月)にかけて、最低気温-4.1度(気象庁発表)の非常に強い寒波に見舞われました。

この寒波の到来で市内の約4,000件の個人宅の水道管が凍結、破裂し、佐世保市全域で最大約7,200世帯が断水の影響を受けました。

今回は、冬を前に、ご家庭での水道管の防寒対策について、ご紹介します。

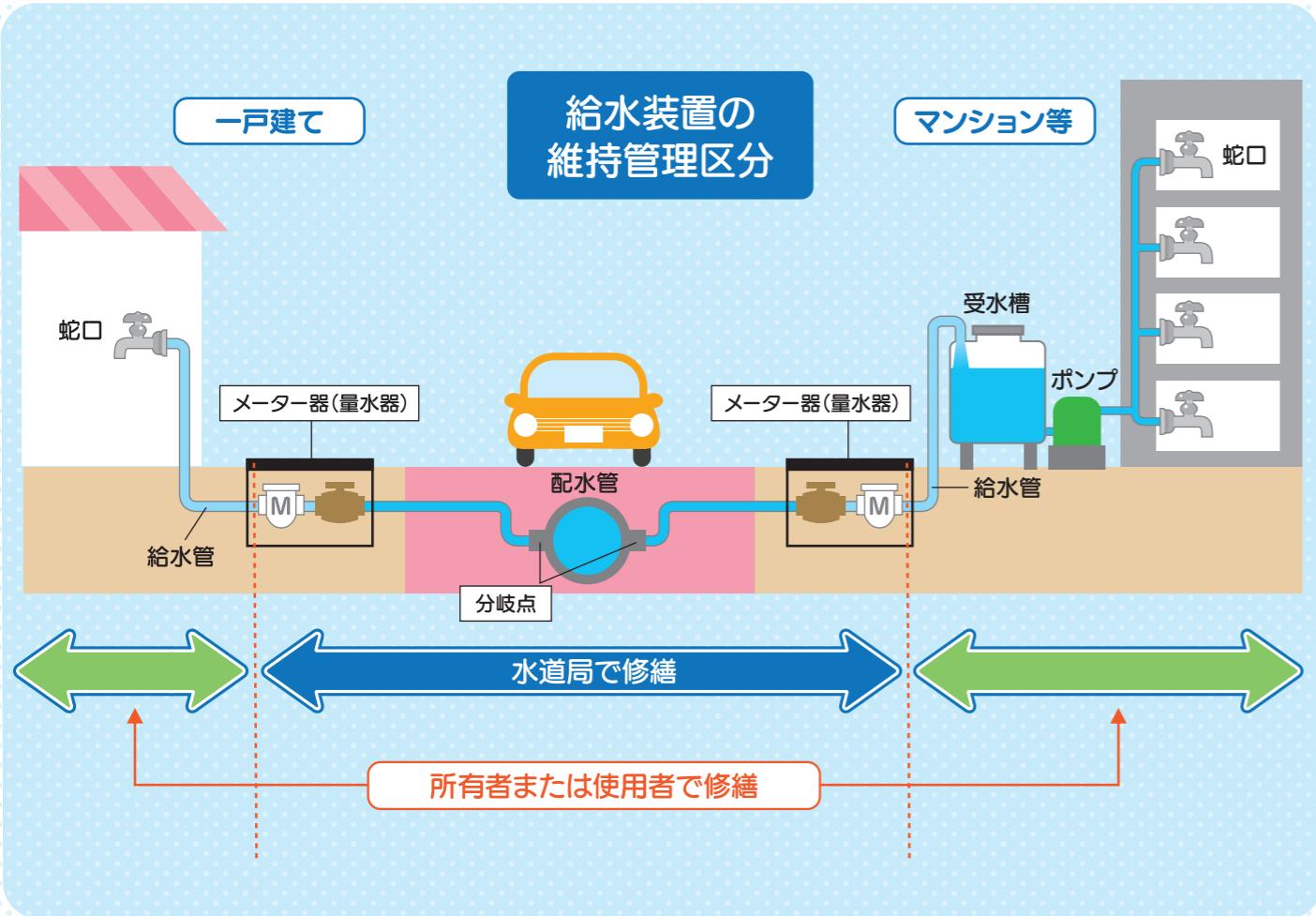


配水管から宅地内に引き込まれた水道管は、お客様の財産です！

まずは、ご家庭で管理していただく水道管についてのお話です。

道路に布設した配水管からご家庭に引き込まれた水道管は、お客様の費用で設置されており、お客様の所有物となります。

メーター器までに漏水が発生した場合は、水道局で修繕を行っていますが、メーター器からご家庭に引き込まれた水道管の漏水は、お客様のご負担で修繕をお願いすることになります。

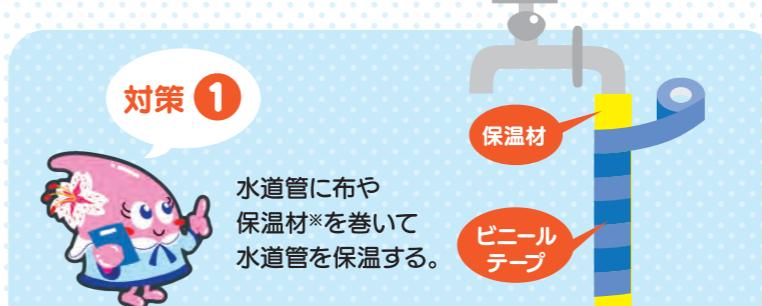


水道管を凍結させないためには…

今年1月の寒波到来の際は、水道管がむき出しになっているところが凍結し、破裂するケースが多くみられました。

寒い地方では、水道管は地中に埋設するなど日頃から寒さに備えた対策がとられていますが、九州ではそれほど寒さが厳しくないことから、水道管がむき出しになっているご家庭も多くあります。

水道管の凍結や破裂防止のために、**むき出しになっている水道管の保温対策**をお願いします。



ほかにも、温水器・給湯器周りの凍結にご注意ください。
詳しくは、機器の取扱説明書をご覧いただけ、購入先・メーカーにおたずねください。

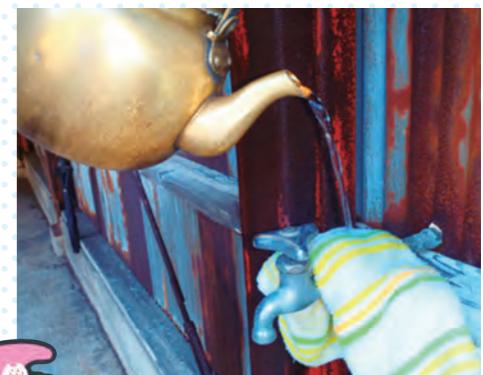


ちなみに、水道管が凍りやすいのは、

- 外気温が-3度以下になったとき
(気象庁発表の「低温注意報」にご注意ください。)
- 最高気温が0度未満の真冬日のとき

と言われています。

このようなときは、水道管を凍らせないように少量の水を出し続けるなど、特に水道管の防寒対策をお願いします。



水道管が凍結したら…

水道管に熱湯をかけると、管が破裂することがありますので、絶対にしないでください！

水道管が凍結したら、次のどちらかの対応をお願いします。

- 自然に解凍するのを待つ。
- 凍結している場所をタオルなどで覆って、ぬるま湯をゆっくりかける。



お問い合わせは▶ 水道維持課へ